

令和7年10月酒々井町定例教育委員会会議 議事録

開催日 令和7年10月24日(金)

開催場所 役場西庁舎2階第1会議室

出席委員 教育長 林 洋子 教育長職務代理者 村重 浩二
委員 大塚 益子 委員 大宮 綾子

出席職員 教育次長 越川 和章 参事兼生涯学習課長 伊藤 尚志
こども課長 宮田 浩司 学校教育課長 榎本 泰之
中央公民館長 堀越 邦子 プリミエール酒々井館長 佐藤 高信

事務局 こども課主幹 坂本 康宏 こども課副主査 高橋 秀和

開会時刻 14:00

日程第1 議事録署名委員の指名

日程第2 教育長報告

日程第3 議会報告

日程第4 議事

(1) 報告事項

報告第1号 後援申請の承認について

日程第5 教育委員会事業報告

(1) 委員報告

(2) 事務局報告

日程第6 次回定例教育委員会会議開催日時

令和7年11月28日(金) 午後2時 西庁舎2階第1会議室

閉会時刻 14:30

開会の宣告

林教育長

ただ今より、令和7年10月酒々井町定例教育委員会会議を開会いたします。

なお本日は、河端委員が私事都合により欠席するとの事前の届け出があり、それを受理しておりますが、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定により会議は成立しますので、ご報告いたします。

それでは、議事日程により会議を進めます。

日程第1 議事録署名委員の指名

林教育長

日程第1、議事録署名委員の指名を行います。

村重教育長職務代理者を指名させていただきます。よろしく申し上げます。

日程第2 教育長報告

林教育長

日程第2、教育長報告を行います。

子どもの成長に思うこと。

酒々井町特別支援学級小中ふれあい交流会が実施された時、中学生がどの子にも優しく接している姿を目の当りにし、そこで出会った成長ぶりを報告します。

会議室に入ると、読みやすい文字で、黒板一杯に挨拶文が書かれてありました。内容は、「来賓の皆様へ。本日は、小中ふれあい交流会にご参加くださり誠にありがとうございます。皆様にご参加できる種目もありますのでお楽しみください。紅組リーダーより。」でした。それは、実に丁寧に一文字一文字に心を込めて書いていることが一目でわかりました。書いたり消したりした跡があったからです。後で校長先生に伺うと、時間をかけて書いていたとのことでした。「今年は3年生で最後の交流会なので書かせて欲しい」との申し出があったそうです。申し出たり実行したりする態度が素晴らしいと思います。交流中、児童生徒は様々なゲームや競技に興じていました。途中で小学生低学年の女兒が疲れてしまい、動けないと駄々をこね、床に寝転び状態になっている姿が見られました。それに気づいた男子生徒が側に行き声をかけ、しばらく会話をした後に女兒は自力で起き上がり席に走って行きました。女兒と中学生は何か会話を交わし、何事もなかったように競技に戻りました。真の交流の場面を見ることが出来ました。これは、ほんの一例ですが子どもの成長を感じた瞬間です。

このように児童生徒が活躍できる場の設定が重要です。活躍出来る場の設定と共に、チャレンジしようとする児童生徒の頑張りが成長に繋がります。また、チャレンジしている子どもの姿を教師がキャッチし、その行動に対し評価する教師の言動も重要です。子どもの成長のきっかけになるからです。日常の指導の成果として現れます。

夏期休業中を挟んで、児童生徒の活躍の場が沢山ありました。

富里給食センター愛称の表彰式、陸別交流事業、酒々井中体育祭、中学生善行についての警察署長より感謝状贈呈・ドイツ・ギムナジウム・ドルフェン校へ派遣事業等々です。児童生徒が活躍できる場をどう設定するのかは、とても重要であると思っています。陸別交流事業の解団式で、「は

じめの言葉」「終わりの言葉」を、過去は、大人が行っていましたが今回は、児童が行い緊張しながらみんなの前でしっかりと言うことができ、はにかみながら満足そうな笑顔を見せました。また、ドイツ・ドルフェンでは、ホストファミリーに日本の文化を知らせたいとのことで、日本から米を持参し鍋を借りてご飯を炊いて食べていただいたそうです。そして家族全員に箸のプレゼントをしたとのことでした。慣れない異国で鍋でご飯を炊くことは大変なことです。どれだけ練習したことか想像がつかず。子どもにとっての大きな成長です。ここでも感動しました。

いつの場であっても、名前を呼ばれたら相手に伝わるように大きな声で返事をする。自分の思いを相手に伝わるようにはっきりと表現をする等の継続した指導を小中教委の中でお願いしました。

日程第3 議会報告

林教育長

日程第3、議会報告を行います。教育次長よりお願いします。

越川教育次長

(資料に基づき報告)

日程第4 議事

(1) 報告事項

林教育長

日程第4、これより議事に入ります。

本日の議事は、報告事項1件です。

それでは、報告第1号「後援申請の承認について」を議題とし、事務局から説明願います。

宮田こども課長

報告第1号「後援申請の承認について」

行事の共催及び後援に関する規定により申請のありました記載の行事について、酒々井町教育委員会行政組織規則第9条第1項第6号の規定により後援を専決したので、同条第2項により報告いたします。

今回ご報告させていただく行事は、3件となります。以上です。

林教育長

以上で事務局の説明は終了しました。

ご意見、ご質問等があればお願いします。

(意見、質問等なし)

林教育長

特にご意見、ご質問等ないようですので、以上で日程第4「議事」を終わります。

日程第5 教育委員会事業報告

(1) 委員報告

林教育長

日程第5、教育委員会事業報告に入ります。教育長・教育委員の活動報告は3ページの資料のとおりです。

続いて、委員の皆さんから報告をお願いします。

村重教育長職務代理者

10月12日（日）に行われた、第20回酒々井町スポーツレクリエーション祭について報告いたします。

石井体育協会会長の言葉に始まり、大会会長挨拶は町長が所要により欠席のため大会副会長の林教育長の挨拶により開会されました。

去年と比較すると、参加者が減っているように感じられました。

その後、屋外で行われるグラウンドゴルフの開会式に立ち会いました。

前日の雨でグラウンドコンディションが心配されましたが、水はけが良いので、問題なくグラウンドゴルフが開催できました。

町議会議長と教育長の始球式により開会されました。

その後、私と大塚委員はグラウンドゴルフを8ホール体験しました。

グラウンドゴルフ会場をあとにする際、グラウンドを見渡すと昨年より参加者が減っているように感じられました。

屋内に戻り、ボッチャ・インディアカ・バトポン・ミニバレーを体験し、皆で良い汗をかきました。その後2階では、健康体力づくりコーナーで握力・身長・体組成計・骨密度・脳年齢測定をしました。体組成計で筋肉量が減少していたので、運動不足を痛感しました。スポレク祭の参加者数減少は、高齢化が起因しているのか分かりませんが、コロナ禍以前綱引きを行っていた頃の賑わいを思い出すと、綱引きの復活を検討してみてもいいと思います。

最後に、実行委員の方々のご尽力により参加者が怪我なく、町民相互の親睦が図られたことに感謝申し上げます。

以上です。

大塚委員

令和7年10月15日（水）、議場において酒々井町子ども模擬議会が開催され、傍聴いたしましたのでご報告させていただきます。

議長1名、小学生5名、中学生4名の議員計10名の児童生徒が緊張しながら着席し議事が進行していきました。

今の自分達の環境を少しでも良くしたいという質問から、町の発展を考えたものまで、自分達の周りをよく観察した上での子どもの目線からの発想が何われ頼もしく思いました。

小学生は自分達に身近な公園を取り上げた質問が多かったです。その中で公園の入り口にスロープをつけてベビーカーが入りやすくしたらどうかという提案がありました。確かにベビーカーを押して町内を歩くと不便なところがたくさんあります。公園内に別な車両が入りやすくなってしまうかもしれないという不安も感じましたが、子育て世代に優しい自治体には人が集まることなのでしょう。良い着眼点かもしれないと思いました。

総合公園に「SASUKEパーク」を作ったらどうかという提案もありました。面白い発想だと思いました。

中学生はもう少し範囲が広がった質問でしたが、町独自では解決しづらいものもありました。今回は町長のみが答弁されていましたが、担当課からの答弁もあると良かったかなと思いました。

しかし、自分達が練りに練ってきた問題を大人が真剣に対応してくれることを体験できて、児童生徒にとっては貴重な経験になったと思います。

以上です。

大宮委員

私は、10月17日（金）に行われました国際交流派遣事業の解団式に出席しましたのでご報告いたします。

出発前、不安と緊張がほんの少し見られた生徒達でしたが、10日間という体験をして帰ってきての解団式では、町長の挨拶にもありましたが、どの生徒の表情にも自信に満ちあふれ、一回り大きくなったようでした。

一人ひとり体験報告をしてくれたのですが、ドイツのお母さんが毎日大きなランチBOXにサンドイッチ、フルーツ等を持たせてくれたこと、ドイツのシャワーは1日おき洗髪は3日に1回が普通なのだそうですが、生徒達は毎日シャワーを使うことができたこと、OCTOBERフェスに連れて行ってもらえたこと、美味しいソーセージ、お肉を食べたこと等、たくさんの経験をした中で、ドイツのご家族にとっても大切にしてもらえたんだと思いました。

今回は一人も欠けることなくドイツに行くことができました。これからも後輩達へ国際交流派遣事業が続いていくことを望みます。

以上です。

林教育長

他に教育委員の皆様から報告することはございますか。

村重教育長職務代理者

他にございません。

(2) 事務局報告

林教育長

次に、事務局報告をお願いします。

宮田こども課長

(報告)

榎本学校教育課長

(報告)

伊藤参事兼生涯学習課長

(報告)

堀越中央公民館長

(報告)

佐藤プリミエール酒々井館長

(報告)

林教育長

事務局からの報告が終わりました。

ご意見、ご質問等があればお願いします。

(意見、質問等なし)

林教育長

特にご意見、ご質問等ないようですので、これで日程第5、教育委員会事業報告を終わります。

日程第6 次回定例教育委員会会議開催日時

林教育長

続きまして、日程第6「次回定例教育委員会会議開催日時」を事務局から説明願います。
宮田こども課長

次回会議の予定ですが、令和7年11月28日（金）午後2時より役場西庁舎2階第1会議室で予定しております。以上でございます。

林教育長

事務局から説明がありましたとおり、次回会議は11月28日（金）午後2時から開催することよろしいですか。

（全員了承）

林教育長

それでは、そのように決定いたしました。

閉会の宣告

林教育長

以上をもちまして、令和7年10月酒々井町定例教育委員会会議を閉会いたします。

（14：30）

議事録署名 教育長

委員

議事録作成職員

こども課